



第29回 越後加茂川夏祭り 大盆踊り大会で両岸に広がる踊りの輪 (8月14日)

主な内容

- 小池市長の市政報告
 - ・ 県立加茂病院の全面立て替えに際しての再々度の要望書を泉田知事さんへ提出いたしました…… 27
- 第29回 越後加茂川夏祭り…… 810
- 総体の結果…… 11
- 加茂の風土記「鷲尾甚助と鈴木文台」… 12

加茂病院は加茂市の宝 加茂病院をもり立てましょう
「美人の湯」も加茂市の宝 美人の湯をよろしく願いたします

市政報告

加茂市長 小池清彦

県立加茂病院の全面建て替えに際しての再々度の要望書を泉田知事さんへ提出いたしました。

- 要望書の概要は、次のとおりです。
- 一 県央基幹病院の第一の補完病院として、病床数を現在の百八十床より少なくとも五十床増やして二百三十床以上としていただきたい。
 - 二 新しい加茂病院は、六階建て以上としていただきたい。
 - 三 産科の復活再開を確実に行っていただきたい。
 - 四 十四の診療科のすべてに常勤医師を配置していただきたい。
 - 五 加茂市の三つの特別養護老人ホームに加茂病院から往診していただきたい。

総 第 880 号
平成26年8月28日

新潟県知事 泉 田 裕 彦 様

加茂市長 小 池 清 彦

県立加茂病院の全面建て替えに際しての再々度の要望書

加茂病院の全面建て替えにつきましては、泉田知事様の御英断に対し、心から賞讃し、厚く感謝申し上げているところでございます。

つきましては、このたびの全面建て替えが、加茂病院の将来を決定することになることに鑑み、私は、昨年総第895号（平成25年9月2日）及び総第1042号（平成25年10月23日）を以て要望申し上げ、また総第1078号（平成25年11月7日）を以て「新潟県立加茂病院整備基本計画」に対する意見書を提出したところであります。

しかし、加茂病院の将来を決するこのたびの全面建て替えであることを考えまして、ここに、再々度下記のとおり、衷心より御要望申し上げます。

記

- 1 県央基幹病院の第一の補完病院として、病床数を現在の180床より少なくとも50床以上増やして230床以上として下さるよう、お願い申し上げます。

- (1) 「新潟県立加茂病院整備基本計画」(以下「整備基本計画」という。)によれば、全面建て替え後の加茂病院は、180床で、一般病床100床程度、緩和ケア病床30床程度、療養病床50床程度とすることになっております。
 - (2) 療養病床を20床程度増やし、緩和ケア病床30床程度を新設することとされたことは、高く評価し、感謝いたします。
 - (3) しかしながら、一般病床を150床から100床程度へ50床も減らすことは、新しい加茂病院が県央基幹病院の第一の補完病院であることを考えますと、妥当なことではないと思います。
 - (4) 一方、県央地域の基準病床数には、78床の余裕がありますので、このうち少なくとも50床を加茂病院の一般病床数の回復に当てるべきであると考えます。
 - (5) 以上の結果、新しい加茂病院の病床数は少なくとも230床となります。従いまして、「少なくとも230床以上」とすべきであります。
- 2 新しい加茂病院は、6階建て以上とされるよう、お願い申し上げます。

- (1) 現在の加茂病院は、6階建てです。
- (2) 一方、このたびの全面建て替え後の加茂病院は、今後50～60年の長きにわたって、建て替えられることはありません。
- (3) しかるに、医学の進歩は驚異的なものがあり、今後は、ますます広いスペースが必要となって行くことは、きわめて明らかなことであります。

- (4) 他方、新しい病院は、現在の病院より建て坪が少なくなるのではないかと拝察いたします。
 - (5) また、1で述べたこと等により、病床数の増加ということも当然ありうることであります。
 - (6) 従って、新しい加茂病院は、現在の6階建て以上のものでなければなりません。
 - (7) 6階建て以上になると日照権の問題が出てくるようですが、県道までの土地を若干購入すれば、その先は、日照権という問題が起こらない県道という道路ですので、問題はなくなります。
 - (8) 加茂市も協力して、地権者の方々が被害をお受けにならないよう全力を尽くしたいと思っておりますので、今後50～60年の大計を慮られ、ぜひとも全面的に6階建て以上とされますよう、御進言申し上げます。
- 3 産科の復活再開を確実に行って下さいますよう、お願い申し上げます。
- (1) 産科を復活再開するお考えであることは、拝察いたしておりますが、くれぐれも、産科の復活再開を確実に行って下さいますよう、お願い申し上げます。
 - (2) 産科の病室をきれいにし、快適にする近年の全国的風調に鑑み、病室は、個室を原則とし、できるだけきれいで、快適なものとなりますよう、お願い申し上げます。
- 4 14の診療科のすべてに常勤医師を配置して下さいますよう、お願い申し上げます。

(1) 14の診療科とは、内科、総合診療科、緩和ケア科、外科、整形外科、小児科、脳神経外科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、神経内科、皮膚科、放射線科であります。

(2) 整備基本計画では、このうち、小児科と外来のみの産婦人科、眼科、泌尿器科については、常勤医師を配置するよう「努力します」となっており、努力目標にしかになっておりません。必ず常勤医師を配置して下さいますよう、お願い申し上げます。

(3) また、整備基本計画では、神経内科、皮膚科及び放射線科には、常勤医師を置かないことになっています。これでは、加茂病院は、県央基幹病院の補完病院としての役割は果たせません。ぜひともこの3つの診療科にも常勤医師を置いて下さいますよう、お願い申し上げます。

5 加茂市の3つの特別養護老人ホームに加茂病院から往診して下さいますよう、お願い申し上げます。

(1) 加茂市と一体をなす加茂福祉会が運営する3つの特別養護老人ホームは、専従の医師を見つけることができず、加茂市の医師からは、第三平成園へ火曜日と水曜日の午後に小池昭彦先生がおいでになるだけで、あとは、加茂市の医師はどなたからも、おいでいただけず、医師不足に苦しんでおります。(平成園と第二平成園へは木曜日の午後に三条市から大溪秀夫先生が無理をされながらおいで下さっております。)

(2) かつては、加茂病院から医師がやって来て往診しておられたのですが、来なくなってしまいました。

- (3) 整備基本計画は、「基本方針」において、「地域に開かれた病院」を掲げ、「診療機能」において「地域医療の確保・充実」や「在宅医療の充実」を掲げて、「専門医療の在宅医療を行います。」とまで述べております。この整備基本計画が目指している方向に合致する「加茂病院からの加茂市の特別養護老人ホームへの往診」をぜひとも行っていただきたく、お願い申し上げます。

第29回 越後加茂川夏祭り



ミス雪椿の三人も大盆踊り大会に参加

八月十四日、恒例の越後加茂川夏祭りが開催されました。フィナーレの大ナイアガラ花火まで今年も晴天に恵まれ、栄橋と諏訪橋間の河川敷会場では、約四万五千人の観客でにぎわいました。

夕日が弥彦山に隠れると、メインステージで開会セレモニーが始まり、越後加茂川夏祭り実行委員長の太田明商工会議所会頭が「各方面からの御協力に御礼申し上げます。今日も最後の花火までしっかり楽しんでください。」とあい

さつされ、続いて越後加茂川夏祭り実行委員会会長の小池清彦市長が「市民の皆様の御協力に感謝申し上げます。大盆踊り、大花火大会で楽しいひとときをお過ごしください。」とあいさつしました。

子どもたちが楽しみにしているウキウキ桃釣り大会と縁日ひろばから始まったイベントは、真夏の日ざしの中、両岸の河川敷におおぜいの子どもたちが集まりました。流れてくるモモを狙って釣竿を向けると、周りから応援する声がかげられ、大きなモモを釣り上げる姿があり、午後二時からのかつごう加茂川夏祭りには、半てん、



大きなモモの釣り上げに挑戦



越後加茂川夏祭り実行委員会会長の
小池清彦加茂市長とミス雪椿の3人



越後加茂川夏祭り実行委員会
実行委員長の太田明商工会議所会頭



越後加茂川夏祭り3回目の出演となるNegicco (ネギッコ)

はっぴ姿の担ぎ手が御神輿を肩に
会場中を練り歩きました。
三時三十分からの加茂川コン
サートには、長野のローカルアイ
ドルとして活躍する「オトメ☆
コーポレーション」と越後加茂川
夏祭りに三回目となる「Negicco
(ネギッコ)」が登場し、たくさん
のファンとともに会場中を盛り上
げました。このあと、よさこい
ソーランと江戸御神輿が競演し、
よさこいと御神輿が一体となった
踊りが披露されました。



長野のローカルアイドル オトメ☆コーポレーション

夜の行事の時間に近づくくと、市
内の保育園・幼稚園の園児たちの
作った灯ろうが、加茂川に流され
ました。夕日が沈むまでに約五百
個が加茂川を流され、自分の灯ろ
うを追いかける子どもたちの声と
ともに大盆踊大会に参加する浴衣
姿の人たちが会場に集まってきま
した。
右岸メインステージにお囃子の
準備が整うと、二つの仮橋でつな
がった兩岸に十四団体・約六百人
と飛び入りで参加した人たちが加



今年も500個の灯ろうが流されました



よさこいソーランと御神輿の競演



2 Km大ナイアガラ花火に大きな歓声



若宮公園からは大スターメインや二尺玉三連発などが打ち上げられました。



茂松坂の踊りの輪ができあがりま
した。大盆踊りにはミス雪椿ク
イーンの仁瓶めいさん、ミス雪椿
の中野美紀さんと入山美希さんの
三人も加わり、踊りの輪が大き
なっていました。

八時三十分から、カウントダウ
ンで点火された噴水花火で大花火
大会がスタートしました。若宮公
園からは三十分間に大スタ
ーメインや二尺玉三連発な
どが次から次へと打ち上げ
られました。フィナーレ
は、この越後加茂川夏祭り
の名物となった加茂川縦断

二km大ナイアガラ花火です。兩岸
の観客の目の前で流れ落ちる光の
滝が、加茂川に架かる橋をいか
ぐつて広がっていく様に一段と大
きな歓声がわき上がりました。
あつという間に終わった一日
に、来年の越後加茂川夏祭りを楽
しみにする人たちがたくさんいま
した。



縁日ひろばのヨーヨー釣り



会場の河川敷に集まるおおぜいの人たち

総体結果



登山

期日 七月二十六・二十七日

会場 四阿山〜根子岳(群馬県・長野県)

※登山は、一般参加者・山岳会指導者など二十三名が参加。四阿山九合目付近で天候不順のため折り返し、下山となりました。



水泳

期日 八月三日

会場 市民プール

※選手の所属で「加茂アクアコミュニティ」を(A C)、「加茂スパーペンギン」を(S P)で掲載しました。

【小学生男子】▼50m自由形①阿部大(石川小) 35秒12②小嶋朝陽(A C)③五十嵐悠貴(加茂小)▼50m平泳ぎ①阿部大43秒19②皆川武蔵(A C)③安中大和(A C)▼50m背泳ぎ①小嶋朝陽45秒18②藤田翔太郎(下条小)▼50mバタフライ①坂井風(加茂西小) 32秒85②吉田稜太(A C)③清水颯斗(A C)▼100m平泳ぎ①皆川武蔵2分4秒18②小林高良(A C)③知野勇登(A C)▼100mバタフライ①坂井風1分19秒58大会新▼200m個人メドレー

①吉田稜太3分0秒39②清水颯斗▼200mリレー①加茂A C・a 2分33秒22②加茂A C・b

【小学生女子】▼50m自由形①坂井椿(加茂西小) 36秒23②坂上ひより(A C)③安中莉椰(石川小)▼50m平泳ぎ①長沢望愛(A C) 43秒99②坂上ひより③坂上睦(石川小)▼50m背泳ぎ①鈴木芽依(A C) 44秒38②野村茉央(石川小)③関理沙(石川小)▼50mバタフライ①田口令亜(A C) 42秒73②安中莉椰③関理沙▼100m自由形①坂井椿1分20秒44▼100m平泳ぎ①長沢望愛1分39秒58▼100m背泳ぎ①鈴木芽依1分37秒85▼100mバタフライ①田口令亜1分37秒26▼200mリレー①加茂A C・a 2分30秒68②ありのまの石川(石川小)③加茂A C・b

【中学生男子】▼50m自由形①船久保大雅(A C) 42秒18▼50m平泳ぎ①星野雅斗(A C) 41秒44▼50mバタフライ①鈴木雅也(A C) 28秒22大会新②大野一真(加茂中) 28秒34大会新③有本翔真(A C)▼100m自由形①浅野真希(A C) 1分3秒13②有本翔真③船久保大雅▼100m平泳ぎ①小林聖聖(A C) 1分46秒90▼100m背泳ぎ①鈴木雅也1分9秒61大会新▼100mバタフライ①大野一真1分5秒01大会新▼200m自由形①浅野真希2分15秒82大会新▼200m個人メドレー①星野雅斗2分54秒35▼400mリレー①加茂A C 4分26秒30

【中学生女子】▼50m自由形①吉田玲菜(A C) 30秒79②浜田梨乃(A C)▼50m平泳ぎ①皆川いろは(加茂中) 47秒68▼50m背泳ぎ①浜田梨乃1分1秒28▼50mバタフライ①吉田玲菜32秒34▼100m自由形①小林葵(A C) 1分6秒31▼100m平泳ぎ①皆川いろは1分47秒34▼100mバタフライ①中林祥子(A C) 1分7秒19大会新▼200m自由形①小林葵2分29秒62▼200m個人メドレー①中林祥子2分33秒77大会新

【高校一般】▼男子50m自由形①渡辺亮(S P) 27秒07②間島泰典(S P)③渡邊健太(Y E R R!)▼女子50m自由形①斧真季(S P) 31秒29②山岡すみれ(S P)▼男子50m平泳ぎ①坂内貴洋(Y E R R!) 34秒84▼女子50m平泳ぎ①山岡すみれ42秒11▼女子50m背泳ぎ①小林麻代(S P) 42秒93▼男子50mバタフライ①斧晃大(S P) 28秒32②渡辺亮③間島泰典▼女子50mバタフライ①斧真季31秒87②小林麻代③今井翼(A C)▼女子100m自由形①今井翼1分28秒95▼男子100m自由形①浅野真一(V S P) 2分34秒99▼男子200m個人メドレー①斧

晃大2分33秒79②難波尚弥(Y E R R!)③渡邊健太▼女子200m個人メドレー①下村春香(S P) 2分45秒40

【壮年の部】▼男子50m自由形①阿部一栄(S P) 30秒60②小林誠(A C)▼女子50m自由形①田中加代子(A C) 38秒09②角田晶子(S P)▼男子50m平泳ぎ①阿部一栄36秒72②酒井仁治(石川小教)▼男子50m背泳ぎ①小林誠52秒31

【最優秀選手賞】▼小学生男子 坂井風(加茂西小)▼小学生女子 長沢望愛(A C)▼中学生男子 鈴木雅也(A C)▼中学生女子 中林祥子(A C)

【壮年の部】①A O I②赤谷
【一般の部】①K S T K②Y A W A T A
【中学生の部】①葵中学校②加茂中学校③七谷・若宮中学校



バレーボール

期日 八月三十一日

会場 勤労者体育センター

【小学生の部】①七谷V C②須田J V C・A③羽生田V C

【家庭婦人の部】①つかさクラブ②あじさい③さわやかクラブ

鷺尾甚助と鈴木文台

剣術師と学者のつながり

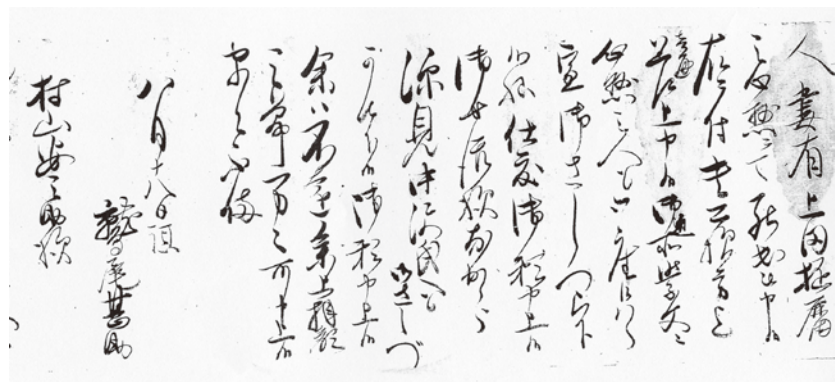
本量寺の裏側、新宮坂に剣術師鷺尾甚助が道場を開き門弟を教えた。石段を登った新宮稲荷社の社前には彼が奉納した石燈籠が一對建っている。燈籠の棹部に「文政十三年寅四月七日」「願主鷺尾甚助平義隆」と奉納年月と名前が刻まれている。

この鷺尾甚助が文政七年以前に魚沼地方の鷺尾の四人の子弟に宛てた書簡が残っている（長善館所蔵）。これは鷺尾から粟生津村（燕市）の学者鈴木政治（のちの文台）の講義を魚沼郡妻有郷で開きたいので場所や人集めの世話をしてくれないかと依頼書であった。依頼先は田沢村

加茂の風土記

（十日町市）村山安之助、大井平村（津南町）の保坂甚右衛門、川治村（十日町市）の松澤周次兵衛など四人で、松澤は文化十一年（一八一四）に鷺尾の道場に入門している。鈴木政治という人

は誰なのか、『長善館学塾資料』収載の漢詩に残る作詩署名から「政治」「弘」「文台」とあり、鈴木文台その人であることがわかる。文台（一七九六〜一八七〇）は幕末期に活躍した儒学者で、天保四年（一八三三）



八月十八日付、鷺尾甚助の田沢村村山安之助宛て書簡 逗留先の燕町から出され、鈴木政治（文台）の妻有・上田郷の遊歴先の案内を頼んでいる。

に粟生津に私塾長善館を開学し子弟を教えた人である。

魚沼に宛てた文台の書簡は長善館をまだ開学しない頃のものであるが、魚沼地方を遊歴して講義を開くために、鷺尾甚助は庄屋などに就いていた道場入門者を頼って、講義の世話や案内を頼んだものであった。依頼の書簡は文台がまだ三十三〜三十六歳の頃のものであった。鷺尾と若い鈴木文台がどういう縁でつながっていたかは明らかでないが、鷺尾は自分の知己を通して学者鈴木文台を紹介していった。

一方鷺尾は文政十一年、三条の宮島儀左衛門宅で国学者平田篤胤の息子平田鏡胤に会って以来、平田とも交流を持った。やがてこうした儒学者や国学者との交流のなかで、甚助は天保八年（一八三七）六月一日、生田萬らとともに窮民救済のため桑名藩柏崎陣屋を襲撃する事件を起こすのである。

紹介のように甚助は事件の五年（八年前、儒学者（鈴木文台）の講義を魚沼に働きかけるなどの行動する一面もあった。神道無念流という剣術指南の一方で学問志向をする鷺尾甚助の一面であった。

（関 正平）



ふるさと寄付金
▼岡 君子さん（兵庫県）から
二万円

人口のうごき

8月1日現在
世帯 10,303 (+ 7)
人口 29,384 (-16)
男 14,198 (- 7)
女 15,186 (- 9)
()内は前月比
(7月異動分)
出生 10 (男 4 女 6)
死亡 27 (男13 女14)
転出 41 転入 42